

箱根組ニュース

第296号 2017年 7月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入つて山に登りましょう！

梅雨の晴れ間に鎌北湖から宿谷の滝を歩く、モミギやユキノシタの天ぷらそばは絶品だった！

6月17日（土）、東武東上線池袋発
7時45分の急行小川町行きに乗車。川
越でJR川越線八王子行きに乗り換え、
高麗川で八高線に乗りかえる。毛呂駅に
9時13分着。

降り立ったのは太田、星野（幸）、川
名、神山、松本、星野、及川、和田、奥
村、岩岳、戸丸の11名。身支度をして
駅前で体操をする。

9時35分、毛呂駅前を西方向に車道
を歩き出す。陽ざしはたつぷりでまぶし
いほどだ。左側に讃岐うどんの立派な構
えのお店がある。うどんすき、鴨鍋とあ
る。道は突き当りになる、右手前にセブ
ンイレブン。ここを左に曲がる。曲がつ
て右側辺りは埼玉医科大学だ。茶畑が広
がっている。

右方向に石尊山、長栄寺、毛呂氏墓、
毛呂氏館跡などがある。毛呂の地名は毛
呂氏から来ているようだ。毛呂山霊園の
大きな看板がある。

9時50分、鎌北湖入口の二又の信号
を看板に従って右に曲がってゆく。

道端には気の早いコスモスが数輪咲
いていた。

9時55分、小さな馬頭観音。その先
で小さな御園橋を渡る。見上げたところ
に大きな桑の木があり桑の実をたわわ
につけているが木が高く大きくてなか
なか枝に届かない。やっと届いて口に含
むとおいしい、とても甘い。子供の頃よ
く食べたあの味だ。右の畑では地元の方
が梅の実を収穫している。

高い建物がないので空がとても広い。
軒先から身を乗り出して青紫のアジサ
イが咲いている。

10時3分、左の枝道の角に大きな石
垣に乗った立派な道祖神がある。右に鐘
楼の様なものが見える。何かと思ったら、
工務店の人が大きな立木の上に自前の
鐘楼を作ったようだ。登る梯子が見えな
いので鳴らしてはいないようだ。

左の商店には「純米・毛呂美酒」の看
板がある、地元の酒のようだ。

目の前の緑の低山がだんだん大きく
なってくる。これから行くのはあの辺り



のようだ。

10時10分、広い車道の右側に細い道がありここを斜めに入ってゆく。東屋のある公園だ。小休止。東屋の周りに梅の木があつてたくさん梅が落ちてゐる。まだ落ちたばかりのようなので少し拾つてみる。

歩き出すと東屋のすぐ前に地元の野菜などを売っている売店だった。梅も売っていた。右方向に進むとすぐに左に「鎌北湖遊歩道約2,3キロ40分」と標識がある。この道に入つてゆく。

ここからの里山の道が素敵だった。ビール袋を出して、野草を積みながらのんびりと進む。ヨモギ、ユキノシタ、ドクダミ、細いタケノコなど収穫する。田んぼや茶畑を見ながら進む。この道は奥武蔵自然遊歩道とある。

現在の収支	
繰越収入	31752 円
支出	11000 円
購入	8200 円
印刷費	1000 円
コピー代	400 円
現在高	33152 円

切手残数	
82円切手	182枚
40円切手	131枚

10時57分、道は次第に木々が深くな

ってくる。杉や竹が混在し、下草にはシダが多くなり涼しく気持ちがいい。大きな望遠レンズで野鳥を撮影している集団がいた。小川に沿って歩いてゆく。小魚も泳いでいるきれいな流れだ。

11時24分、一級河川大谷木川起点という石柱が立っている。目の前に急な傾斜の道が斜めに付いている。これを登ると鎌北湖だ。昭和10年に出来た農業用貯水池だそうで乙女の湖とも呼ばれているようだ。正式名称は「山根溜池」。

11時30分、鎌北湖(またの名を乙女の湖)に到着。名前にふさわしく、乙女9人と紳士2人。水は少ないようだが釣り人が沢山いた。ヘラブナ釣りで有名なようだ。

小休止。左に湖に沿って北向地藏方面に少し進むと左側に釣具、うどん蕎麦の売店と駐車場がある。奥に立派なトイレがある。その奥の左側に山道がついている。これが宿谷の滝に向かう道だ。

7月28日(金) 30日(日)
南アルプス仙丈ヶ岳(3032.6m)です。

レギュラーコース 歩行6時間50分
(上り4時間10分、下り2時間40分)

28日は北沢峠でテント泊、登頂は29日土曜日、一日で往復して二日目も北沢峠テント泊。30日は甲府で温泉の銭湯に入り帰京します。

○持ち物 食糧(6食分)、登頂用サブザック、シュラフ、マット、バーナー、ボンベ、飲料水、非常食、食器、箸、カップ、雨具、傘、スパッツ、タオル、着替え、ヘッドランプ(予備電池)、地図、筆記用具、救急薬品(三角巾、包帯、痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ちり紙(ロールペーパー)、予備靴紐、ライターかマッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他、山と高原地図登山装備表などを参考に。
●申し込みは7月25日(火)までに

集合 7月28日(金)

新宿駅 8:00 発 スーパーあずさ5号
甲府 9:28 着

甲府発バス 10:05 広河原 11:58 着
広河原発 12:30 北沢峠 12:55 着

帰り(30日)北沢峠 9:15 発の予定
交通費片道 約7000円

新宿～甲府(特急指定 4130円)

甲府～広河原 1950円

広河原～北沢峠 750円

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

http://www.geocities.jp/hakonegumi1991/

11時38分、丸木の階段状の坂を登ってゆく。緑深い山の中の道になる。森がヒノキ林に代わる。

11時52分、ピークに到着。鎌北湖から300m地点。宿谷の滝まで1,5キロとある。山道らしい道を下ってゆく。12時8分、車道に出る。これを右に行くと左側に山道がありこれを下ってゆく。少し下ると以前来た宿谷川沿いのベンチのある広場に到着。

12時15分、野草天ふらパーティーの開始。摘んだ野草を沢水で洗って、大鍋でうどん蕎麦の準備、てんぷらは小さなフライパンで野草を次々に揚げる。ビールやお酒も入ってにぎやかに盛り上がる。物見山方面から降りてきた二人に天ぷらいかがですかと言ったらヨモギを食べて「美味しー！今度家でやってみます」といつていた。

3時発、すぐ下の宿谷の滝は数年前より水が少なかったがそれでも美しい滝だ。宿谷の滝入口でトイレ休憩。ゴルフ場を過ぎ毛呂山総合公園の横を通って突き当りを左に行くと、朝来たルートに戻った。

4時、朝に立ち寄った直売所でまた買い物をして毛呂駅に向かう。

池袋の西口で美味しいお酒をいただいて一日を締めくくる。

玉原高原バスツアーの案内

※キャンセルがありましたので 1 名
余裕があります、希望者はお知らせ
ください。

参加者 田村、菊池、奥村、和田、
星野親子、神山、坂巻夫妻、神吉、
川名、及川、太田、谷田、宗像夫人、
拝原、戸丸の 17 名

w
スケジュール

●8月19日(土) 午前7時半
(ニッポンレンタカー前)

※次のニュースで地図を乗せます。
(地下鉄門前仲町2番出口より5分)

関越自動車道～月夜野インター下車～
11:00 上毛高原駅で田村さんと合流～
戸丸実家で昼食 (お弁当は各自持参)
～迦葉山弥勒寺～迦葉山ハイキング
(和尚台まで)～沼田インター～
渋川インター～北橘温泉宿泊
★宿 北橘温泉 たちばなの里 城山

●8月20(日)
渋川インター～沼田インター～玉原高
原ブナ林散策～戸丸実家で昼食(流し
そうめんの予定)～
きのこセンターなどお土産店～帰京
(池袋経由) 門前仲町着の予定
費用: 約 17000 円
宿: 約 9000 円、交通費他約 8000 円

仙丈ヶ岳スケジュール

現在の参加者

有倉、奥村、戸丸の 3 名

※29 日登頂時の昼食は菓子パンなどお湯を沸かさ
ないで食べられるものを持参してください。

●7月28日(金)

新宿駅発 8:00 スーパーあずさ 5 号

甲府 9:28 着

甲府発(南口バス1番乗り場) 10:05

広河原 11:58 着

広河原発(バス) 12:30 北沢峠 12:55 着

駒仙テント場泊

●7月29日(土) 仙丈ヶ岳登頂

サブザックに昼食、水、雨具等持参で出発。

5:00 発～7:50 藪沢・小仙丈分岐～10:00

馬の背ヒュッテ～12:30 仙丈ヶ岳山頂～2:20

小仙丈ヶ岳～3:20 藪沢・小仙丈分岐～

4:30 テント場着 テント泊

(時間は余裕をもって多めに設定してます)

●7月30日(日)

北沢峠(バス) 9:15 発

広河原 9:40 着

広河原(バス) 11:00?

甲府 12:55 着

菊乃湯温泉入浴(甲府駅北口から車で5分) 食事。

16:46 発 ホリデー快速ビューやまなしで帰京

